

大会スケジュール

12月13日(金) 現地見学会・学生セミナー

- 10:45 現地見学会集合 (那覇空港)
- 14:00 琉球大学与那フィールド(気象観測タワーサイト等) 見学
- 16:00 楚州県有林タワーヤード実証試験地見学
- 18:00 現地見学会閉会(日帰り参加者は那覇市内へ)
- 19:00 学生セミナー開会 (琉球大学与那フィールド)

12月14日(土) 学生セミナー・懇親会(森林・林業・環境機械展示実演会は各自)

- 12:00 学生セミナー閉会
- 18:00 懇親会 (食彩健美 野の葡萄 沖縄CARGOES店)

12月15日(日) 学術研究発表会

- 8:50 研究発表会受付 (沖縄セルラースタジアム1階会議室)
- 9:05 会長挨拶
- 9:15 研究発表会(午前は学生会員による発表)
- 16:30 学生優秀論文発表賞 表彰式
- 16:45 研究発表会閉会

12月16日(日) 第4回研究会「未利用木材利用可能量推計および収穫システム」

- 10:00 研究会開会 (琉球大学50周年記念館多目的室)
- 15:00 研究会閉会

参加費:	現地見学会	3,000円(交通費込)
	学生セミナー	引率者5,000円, 学生4,000円(宿泊・食事・交通費込)
	懇親会	一般5,000円, 学生3,000円
	学術研究発表会	無料(一般公開)
	研究会	無料(事前登録必要)

第 26 回学術研究発表会プログラム

12月15日(日)

8:50～ 受付
9:05～ 山田会長挨拶, 開会

発表時間 12 分, 質疑 3 分

(予鈴 10 分, 終鈴 12 分, 打ち切り鈴 15 分)

★ : 学生会員による発表

※時間厳守でお願いします。時間超過は打ち切ります。

セッション 1 座長: 有賀一広 (宇都宮大学)

- ★ 9:15～ 9:30 架線系システムの間伐作業による残存木損傷の回復状況および損傷部位の内部変色
○竹嶋一紗 (高知大院)・鈴木保志 (高知大)・山崎敏彦 (高知県森林技セ)
- ★ 9:30～ 9:45 岩手県におけるホイールタイプハーベスタによる CTL 作業システムの生産性
○羽柴考佳 (岩大院)・福井悠人・斎藤仁志・立川史郎・澤口勇雄 (岩大農)
- ★ 9:45～10:00 日本における馬搬の現状と生産性の分析
○坂野昇平 (岩大院)・立川史郎・斎藤仁志・澤口勇雄 (岩大農)
- ★ 10:00～10:15 微細藻類を用いたのり面保護工の機能評価
○新田壮真・矢部和弘・今富裕樹・江口文陽 (東農大)・徳永冠哉 (日健総本社)
- ★ 10:15～10:30 作業道開設後の林内植生及び林冠状況の変化について
○野口慶悟・土居健太 (高知大農海)・浅野峻 (高知大農)・鈴木保志 (高知大)

セッション 2 座長: 板谷明美 (三重大学)

- ★ 10:30～10:45 刈払機の飛散物防護カバーの改良
○伊藤元貴・矢部和弘・今富裕樹 (東農大)
- ★ 10:45～11:00 軽架線用手動式係留搬器の性能評価
○吉住亘平・矢部和弘 (東農大)・千原敬也 (島根県中山間セ)・今富裕樹 (東農大)
- ★ 11:15～11:30 UAV を活用した将来木施業の管理手法の開発
○木村吉大・羽柴考佳 (岩大院)・斎藤仁志・立川史郎・澤口勇雄 (岩大農)
- ★ 11:30～11:45 立木情報を考慮した架設可能範囲の推定
○塚原美都 (信大院農)・斎藤仁志 (岩大農)・白澤紘明 (森林総研)・山崎敏彦 (高知県森林技セ)・植木達人 (信大農)
- ★ 11:45～12:00 全方位カメラを用いた林内計測の可能性に関する検討
○池端隆彦 (京大院農)・長谷川尚史 (京大 FSERC)

セッション 3 座長: 鈴木秀典 (森林総合研究所)

- ★ 13:00～13:15 設置条件を考慮した林道災害復旧費予測モデルの構築に向けた検討
○渡部優 (信大院)・斎藤仁志 (岩大農)・白澤紘明 (森林総研)・植木達人 (信大院)・戸田堅一郎 (長野県林総セ)
- 13:15～13:30 山地災害リスク評価を目的とした保全対象との距離の全国試算
○白澤紘明・多田泰之 (森林総研)・臼田寿生・和多田友宏 (岐阜森林研)・矢部浩 (鳥取県林試)

- 13:30~13:45 森林作業道の路体強度と表層地質の関係
○石川智代（三重県林業研）・野村久子（三重県尾鷲農林）
- 13:45~14:00 森林作業道開設オペレータの注視点分析
○松本武・下田正博・岩岡正博（農工大院）・榊原岳史（愛知県庁）・上村巧・鈴木秀典（森林総研）

セッション4 座長：斎藤仁志（岩手大学）

- 14:15~14:30 スマートフォンによる樹高測定
○吉村哲彦・堂安雄斗（島根大生物資源）・千原敬也（島根県中山間セ）・鈴木保志（高知大）
- 14:30~14:45 機械学習を用いた定性的間伐における伐採木の選定
○図子光太郎（富山県森林研）
- 14:45~15:00 機械地拵えによる競合植生の抑制効果と下刈り回数の削減
○大矢信次郎（長野県林総セ）・倉本恵生（森林総研）・小山泰弘・高野毅（長野県林総セ）・中澤昌彦・瀧誠志郎（森林総研）
- 15:00~15:15 新植造林地におけるクラッシュ下刈り作業の試み
○山田健・原山尚徳・佐々木尚三（森林総研）・斎藤丈寛（下川町）

セッション5 座長：山口浩和（森林総合研究所）

- 15:30~15:45 冬季森林環境における高視認性色彩の挙動— 奄美大島金作原原生林と北秋田地方スギ林の比較—
○松村哲也（東大院農）
- 15:45~16:00 高知大学演習林における低インパクト伐出（RIL）を考慮した広葉樹収穫の試み
○鈴木保志（高知大）・長谷川琴音（高知大農海）・長井宏賢・早田佳史・今安清光（高知大 FSC）
- 16:00~16:15 短伐期ヤナギの収穫、運搬、チップ化実証試験
○佐々木尚三・山田健・原山尚徳・天野智将・古家直行・長澤俊光（森林総研北海道）・藤本清彦・高橋正義（森林総研）・山本敏夫・斎藤丈寛（下川町）
- 16:15~16:30 国産タワーヤーダと繊維ロープを利用した皆伐における下げ荷集材
○千原敬也・山中啓介（島根県中山間セ）

16:30~ 学生優秀論文発表賞 表彰式

- 16:40~ 岩岡副会長挨拶，閉会